

マスメディア・取材希望の方々へのお願い

第 67 回日本糖尿病学会年次学術集会における取材活動について、新聞・テレビ・ラジオ等の報道関係の方、その他学術雑誌等の記者の方は「プレス」としてご参加いただくことが可能です。

【取材時のご注意】

- 開催期間中、本会に関係しない内容の取材活動はすべてお断りいたします。
- 講演動画の撮影・録音・録画・画面のキャプチャなどのあらゆる記録行為は禁止です。
当学術集会の内容を無断で複写・複製することは、著作権法により禁じられています。
- 著作権の侵害にあたる恐れのある取材、また個人情報保護を侵害する恐れのある取材はお断りいたします。
- 取材については、事前に運営準備室及び演者本人の両方の承認を得ている取材のみとさせていただきます。
- 発表・討論を通じて、患者さん個人が特定できる、もしくは、プライバシーに触れる可能性がある事項に関しては、取材・報道をご遠慮ください。
- 学会スタッフから特別に要請・指示があった場合には、本紙内容にかかわらず、指示に従ってください。
- 会期中、研究者・医師、その他個人参加者への取材目的に関して、運営準備室では、アポイントメントやスケジュールの調整、取材の仲介等は一切行いません。
- 現地会場にて取材を行う場合は、予め運営準備室までお申し出ください。なお、状況に応じてご来場をお断りする可能性がございますこと、ご了承ください。

【会長特別企画「糖尿病とともに生活する人々の声をきく」についてを取材される場合】

- シンポジウムの登壇者の撮影はご遠慮ください。
また、登壇者の氏名など個人を特定する情報も掲載はお控えください。
- 当日会場前にて取材要項を配布いたします。必ず要項をご確認ください。
- 取材対象者以外の方の撮影はできるだけ避けるようにし、万が一写った場合は、誌面への掲載などの際、個人が特定できないように配慮してください。
会場内（展示会場も含む）を撮影する際も、特定の来場者へカメラを向けたりすることなく、全体風景を撮影するよう心掛けてください。